

国立病院機構南岡山医療センターにおいて、
2017年10月1日から2018年9月30日の間に
抗酸菌検査を受けられた方へ

「日常検査業務における質量分析装置を用いた抗酸菌同定の検討」へのご協力をお願い

研究機関名 国立病院機構 南岡山医療センター

研究機関長 谷本 安

研究責任者 国立病院機構 南岡山医療センター 臨床検査科 三吉 佐智子

1.研究の概要

1) 研究の背景および目的

マトリックス支援レーザー脱離イオン化質量分析計(MALDI-TOF MS)を用いた微生物の新しい同定方法が近年普及してきましたが、MALDI-TOF MSを用いた抗酸菌同定を評価した報告数は僅かです。そこで、日常業務における VITEK MS (バイオメリュール)を用いた抗酸菌同定の検討を行いました。

2.研究の方法

1) 研究対象

国立病院機構南岡山医療センターにおいて、2017年10月1日から2018年9月30日の間に抗酸菌検査を実施し、検出された抗酸菌の菌株。

2) 研究期間

2018年10月倫理委員会承認後～2021年3月31日

3) 研究方法

抗酸菌検査で検出された菌株を VITEK MS (バイオメリュール)を用い、同定検査を実施し、その同定精度を検討します。

4) 使用する情報

抗酸菌の同定菌名のみで、この研究では、氏名・生年月日などのあなた個人を特定できるデータは使用しません。

3.お問い合わせ先

この研究に御質問等がありましたら下記の連絡先まで、お問い合わせ下さい。また、対象となる御家族の試料・情報が研究に使用されることについて御了承いただけない場合には研究対象としないので、2018年11月2日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

国立病院機構南岡山医療センター

担当者：管理課 建部 宏明

電話：086-482-1121（平日：8時45分～17時15分）

ファックス：086-482-3883